

## 出張報告書

提出日：令和 6年 10月 19日

報告者名： いなえ澁谷薬局 筑摩仁志

会議名または用件	令和6年度 第2回学校薬剤師部会
出張日時	2024年10月19日(土)
出張先(場所)	草津市立市民交流プラザ 小会議室
会議の出席者*1	彦根支部：筑摩 木村滋賀県薬剤師会 隠岐副会長 古川部会長・中島副部会長・各支部委員
概要	第2回学校薬剤師研修会の内容確認、照度定期検査報告書をメインに話し合いを行った。また各委員による出張報告及び薬物防止啓発キャンペーンについての確認を行った。

内 容	<p>1. 各委員による出張報告(抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・2024年8月22日「第41回滋賀県三師会学校保健担当者協議会 出席者：部会長 古川芳典</li><li>a. 薬剤師会からはタブレット教材等 ICT 教材による健康への影響 オーバードーズについて協議の題目として提示 ICT 化による影響として、歯科医師会からは姿勢が悪くなり猫背になることでの口呼吸、それに伴った歯並びや乾燥による虫歯の影響の可能性があるという意見をいただいた。ICT 化による影響は未知の部分も多いので三師会で共有しておく必要ありと結論。</li><li>b. 歯科医師会から校医の担い手について話があり、報酬が少ない・学校保健に対する意識の違いがある、また医師会からは健診時の脱衣問題などクレームを受けるリスクを考えて担い手が減っていると話が合った。法的なものには行政が関わるべきとの意見だった。</li><li>c. 歯科医師会では養護教諭との情報共有や知識の擦り合わせが出来ていないことから「学校歯科医師研修会」から「学校歯科保健研修会」名称を変更し養護教諭の参加しやすくなる工夫をし、養護教諭にも研修への出席案内を出しているとのことだった。学校薬剤師会でも見直しが必要だと感じたので変更検討していきたい。</li></ul> <p>2. 令和6年度薬物乱用防止啓発キャンペーン 2024年11月4日(月祝)に開催されるので時間のある方はこういった内容の取り組みを県薬がしているのか見に来てください。</p> <p>3. 令和6年度第2回学校薬剤師研修会について 2024年12月15日 Web開催にて実施予定 「学校薬剤師として災害時に関われること」を薬剤師災害マニュアルの作成に大きく寄与された「福岡大学薬学部教授 江川 孝 先生」に講談していただきます。</p> <p>4. 照度定期検査報告書について 県の一斉同報で報告書が回されたが使用しているか、また使用について相談やクレームなどの意見は出ていないかの聞きとりがあった。 私からは学校薬剤師だけではなく養護教諭・学校が照度と輝度、グレアについての知識が無いため、急な変更は難しいことを伝えた。まずは地域学校薬剤師会で勉強会や</p>
-----	---

啓発ツールを作成し、知識を広めることが必要と意見した。

大津市では年間の報告書や検査内容が決まっているため途中での変更はやめていただきたいとの意見があった。現に一斉同報を見た会員から相談や新たな報告書で報告をした人たちへの対応が大変だったとのことだった。

彦根支部でも照度検査については話し合いが必要と感じています。

#### 5. 文科省から地方交付税措置について周知報告

各都道府県や教育委員会に地方交付税について周知したと日本薬剤師会へ文科省から報告あり

簡潔にまとめると地方交付税として各自治体へは学校医・学校歯科医・学校薬剤師の予算を渡しているから報酬に不満がある場合はその交付金がどれだけで、どのような使い方をしているか自治体に聞いて相談してね！という内容。参考資料として資料添付いたします。

彦根支部としては

- ・今後、学校薬剤師研修会を開催する場合は養護教諭の皆さんも参加していただき、情報共有をする必要がある。現に、改定された照度報告書を見ても分かるように学校の協力無くして、報告書は完成しないので学校薬剤師だけが知識を持っていてもダメなことは分かっていたかと思えます。
- ・「担い手不足」というところで三師会共通の問題を抱えており、報酬問題を解決することは薬剤師会だけでなく三師会にとっても有益なことと考え、問題解決に向かって進むべきと考えます。
- ・愛荘町では環境衛生コンクールにおいて秦荘東小学校が最優秀に選ばれたことで町教育委員会と校長・養護教諭が表彰式に出席されました。そのことをきっかけに学校環境衛生に対する意識が高まっています。秦荘町立の養護教諭と今後の環境検査の問題や取り組みについて意見をまとめて教育委員会へ提出するように言われています。

以上